

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月29日

北アルプス地域振興局

提出区分		実績			
整理番号		23	課題区分	C	
実施機関			北アルプス地域振興局		担当課
事業名			農業と観光業の雇用のマッチング実態調査事業		
			所属		商工観光課
			電話		0261-23-6523
			E-mail		kitachi-shokan@pref.nagano.lg.jp
事業の概要	目的 (目指す姿)	季節間の業務量変動が大きく通年雇用が困難な「農業」と「冬季観光業」で、安定的に雇用を確保するための施策を検討し、働き手の当地域への定着、移住の促進を図る。			
	現状と課題	<p>季節間の業務量変動が大きい「農業」と「冬季観光業」では、主に季節雇用で繁忙期に必要な労働力を確保してきたが、こうした季節雇用では安定した労働力の確保が保証されず、加えて全国的な人手不足のため、近年は労働力の確保が非常に困難になっている。就業者としても、季節雇用のため年間を通じた安定的な雇用が確保されないことが、当地域への定住を阻む障壁となっていると想定される。</p> <p>「農業」と「冬季観光業」では、繁忙期が異なるため、これらの業種間で人材を融通し合うことで年間を通じての安定的な雇用が可能となれば、地域への定住や移住が進む可能性がある。有効な施策を検討するために、まず現状を把握する必要がある。</p>			
内容	(変更後の内容)	<p>○実態調査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査対象 大北地域の冬季観光(宿泊業, 索道事業)事業者及び就業者並びに農業者 調査内容 (事業者)年間の労働力の過不足状況, 通年雇用の要否及び通年就業に必要な条件等 (就業者)年間の労働状況及び生活実態, 通年での就業への希望の有無等 調査方法 アンケート調査票による <p>○調査結果の活用</p> <p>「就業促進・働き方改革戦略会議北アルプス地域会議」への政策提言及び移住促進施策検討のための情報提供</p>			
		事業期間	平成31年1月		～
成果目標 (成果指標)	<p>アンケート回答数</p> <p>事業者(観光業, 農業) 各20事業者程度</p> <p>就業者(観光業) 200名程度</p>				
事業費	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	実態調査	アンケート調査実施, 集計, 分析業務委託	500,000		
合計			500,000		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	1 人手不足に関する実態調査 <回答数> ・農業事業者 20者 ・冬期観光事業者 12者 (索道事業者 6者, 宿泊事業者 6者)		・農業及び冬期観光業の事業者に対するアンケートから、人手不足の状況と影響の実態が確認出来た。また、地域に定着し、毎年継続して雇用出来る人材確保のための取組みに対しては前向きに捉えていることが分かった。		○ 期待以上 ● 期待どおり
	2 働き方に関するアンケート調査 <回答数> 冬季観光業就業者(索道, 宿泊の企業に季節雇用 で従事している者)計321名		・季節雇用就業者へのアンケートから、雇用と生活に係る条件が整えば当地域に定着したいと考えている就業者が一定数存在することが確認できた。		○ やや下回る ○ 期待以下
3 1, 2の調査回答の集計・分析 (一財)長野経済研究所に委託して実施。3月25日付で報告書を受理					
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 大北地域に定着し、通年での就業を実現する就業モデルの検討 先進事例の紹介・研究を通じて、多様な働き方の普及啓発 				